

ルールの操作

ルールを操作するには、次のいずれかの役職が必要です。

- 目録編集者
- 目録拡張者
- 目録マネージャー
- 目録管理者

MDエディタでは、自分または他のユーザーが作成したプライベートおよび共有の正規化、統合、表示、および簡易レコードレベルのルールを作成および管理できます。

作成および管理できる特定のタイプのルールの詳細については、以下を参照してください。

- [正規化ルールの操作](#)
- [統合ルールの操作](#)
- [表示ルールの操作](#)
- [簡易レコードレベルの操作](#)
- [典拠標目ルールの操作](#)
- ルールの詳細については、[プレゼンテーションとドキュメント-ルール](#)を参照してください。

ルールエリアのメニューバー

メタデータエディタのメニューバーから、実行できるさまざまな機能に簡単にアクセスできます。これらの機能の詳細については、以下のセクションを参照してください。一部のメニューは一部のエンティティに対してのみ表示され、各メニューに表示されるオプションはエンティティのタイプによって異なる場合があります。



ルールのメニューバー

アクション	説明
レコードを保存 (Ctrl+S)	変更をリポジトリに保存します。
新しいメニュー	[新規]メニューには、作成する可能性のあるルールタイプのリストが表示されます。

アクション	説明
-------	----

Note

ネットワークゾーンコンソーシアムメンバーの場合、ユーザーは新しいルールをローカルに保存するか、ネットワーク機関に保存するかを制御できます。この選択を行うには、**[レコード]**または**[テンプレート]**領域を開き、**[新規]**>**[配置オプション]**に移動します。この選択はユーザーごとに適用されることに注意してください。

正規化	正規化ルールを作成する場合に選択します。詳細については、 正規化ルールの操作 を参照してください。
統合	マージルールを作成する場合に選択します。詳細については、 統合ルールの操作 を参照してください。
表示	選択して表示ルールを作成します。詳細については、 表示ルールの操作 を参照してください。
簡易レベル	簡易レベルのルールを作成する方法詳細については、 簡易レコードレベルの操作 を参照してください。
典拠標目	典拠標目ルールを作成する場合に選択します。詳細については、 典拠標目ルールの操作 を参照してください。
正規化（リサーチ）	Esploroの正規化ルールを作成する場合に選択します。このオプションは、Esploroがシステムで有効になっている場合にのみ表示されます。詳細については、 資産正規化ルールの管理 を参照してください。
正規化（ディスカバリー）	Primo VEの正規化ルールを作成する場合に選択します。このオプションは、システムでPrimo-VEが有効になっている場合にのみ表示されます。詳細については、 正規化ルールの操作 を参照してください。
ルールアクションメニュー	
編集	<p>ルールを編集するために選択します（すぐに使用できる（デフォルトの）ルールおよびコミュニティゾーンルールには使用できません）。</p> <p>プライベートルールと共有のデフォルト以外のルールで有効になります。</p>
表示	編集できない時にルールを表示する場合に選択します。
〔複製〕	このルールに基づいて別のルールを 変更 および作成するには、これを選択してルールを複製します。
CZに投稿	このルールをコミュニティゾーンに提供する場合に選択します（この機能がある場合）。提供されたルールは、共有フォルダーとコミュニティゾーンフォルダーの両方に表示されます。
〔プロパティ〕	名前などのルールプロパティを表示および 変更 する場合に選択します。
〔削除〕	<p>ルールを削除する場合に選択します。</p> <p>あなたの機関によって投稿されたローカルルールとCZルールに対して有効になっています</p>

アクション	説明
外部レコードをテストする	<p>Primo-VEでルールを保存してテストする場合に選択します。詳細については、外部データソースの正規化ルールのテストを参照してください。</p> <p>機関のルールで有効になっています。</p>
検索と閲覧メニュー	
シェルリストを参照する (Alt+C)	<p>請求番号を閲覧するために、次のオプションを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 請求番号レベルドロップダウンリストから [所蔵]、[代替請求番号]、[一時請求番号]、または [すべて] を選択します。 請求番号タイプドロップダウンリストから、[議会図書館分類] や [デューイ十進分類] などの請求番号タイプを選択して参照します。このリストはシステムの設定方法によって異なります。 図書館 - ドロップダウンリストから [図書館] を選択して、特定の図書館を指定してブラウズ結果を制限します。 配架場所 - ドロップダウンリストから [配架場所] を選択して、特定の配架場所を指定してブラウズ結果を制限します。配架場所のオプションは、図書館 を選択した後に有効になります。 請求番号 - 所蔵レコードの852 \$hフィールドの参照を実行するために、請求番号の値を入力します。 <p>この機能は、[リソース > 目録 > シェルリストを参照する] からでも有効になります。</p> <p>請求番号の [説明] 列のリンクを選択すると、書誌レコードがメタデータ エディタで開かれ、編集できるようになります。請求番号の [レベル] 列で [所蔵] リンクを選択すると、所蔵レコードがメタデータ エディタで開かれ、編集できるようになります。</p> <hr/> <p>Note</p> <p>この参照の動作方法を設定することはできません。</p> <hr/>
書誌見出しを閲覧する (Alt+H)	<p>このオプションを使用して、選択した次の検索条件によって決定される書誌見出しを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見出しのタイプ ファミリー ソースコード 検索の値 <p>詳細については書誌標目のブラウズを参照してください。</p> <p>この機能は、[リソース > 目録 > 書誌の標目をブラウズ] からアクセスすることができます。</p>
検索リソース (Alt+E)	<p>外部システムによる検索からレコードを除外します。</p>